

教科	道徳	単元名	学習の振り返りと自己評価
----	----	-----	--------------

本時で育む主な情報活用能力

C-STEP 4、J-STEP 4
K-STEP 4

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



本時のねらい

- ・毎時間の振り返りをもとに自己評価を行い、自分の考えの変容や成長を振り返って次の目標を設定するとともに、他者との対話を通じて多面的なものの見方や考え方を深める。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・ロイロノートを利用して作成した毎時間の道徳科の振り返りのポートフォリオを再評価し、自己改善の意識を高める。
- ・ロイロノートの付箋機能を利用し、振り返りを道徳科の内容項目（人間の魅力）で表し、他者と考えを共有し、多面的・多角的思考力を育成する。
- ・ロイロノートを利用し、主体的にグループで対話（自己との対話を含む）を行い、人間としての生き方について考えを深める。

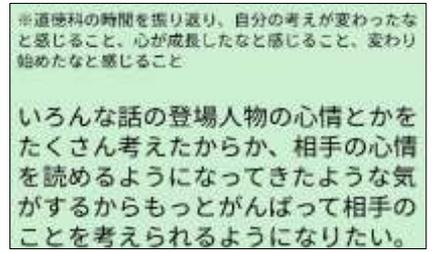
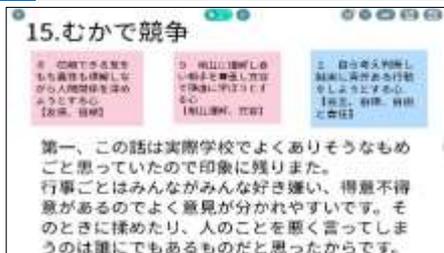
活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・大型モニター
- ・ロイロノート

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを確認する。 「道徳科の振り返りと自己評価をしよう」 ・「人間の魅力」(22の内容項目を生徒にわかりやすく説明したものを1つ1つのカードにしたもの【写真1の上部のカード】を、確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「人間の魅力」をロイロノートの資料箱から確認する。 ・共有ノートを利用し教材毎の選んだカードを班全員で共有する。
展開 (37分)	<ul style="list-style-type: none"> ・前期の道徳の時間で、印象に残った教材とその理由を考え、「人間の魅力」のカードの中から3つ選ぶ。 【写真1】 ・3つ選んだカードをグループで共有し、選んだ理由などを話し合う。 【写真2】 ・対話後、印象に残った教材で①あらためて深く考えたところ②新しい考えや発見があったところ③友人の意見で考えさせられたところ④これから頑張りたいと思ったところを見つけて、簡条書きでロイロノートのカードに記入し、提出箱に提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選んだ「人間の魅力」のカードと理由を書いたカードをロイロノートで共有することで、多様な意見に触れる機会を増やす。 ・振り返りを視覚的に整理することで、思考が明確になり、自己改善の意識を高めやすくなる。
まとめ (8分)	<ul style="list-style-type: none"> ・前期の道徳科の時間を振り返り、自分の考えが変わったなど感じる事、心が成長したなど感じる事、変わり始めたなど感じる事（自己との対話）を記入。【写真3】 ・自己との対話後、カードに記入しロイロノートの提出箱へ提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己との対話を視覚的に整理することでねらいとする道徳的価値を意識でき、自分の心の成長を実感でき、自己肯定感が高まる。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】印象に残った教材に対して「人間の魅力」のカードの中から3つ選び書き出したカード
 【写真2】グループで、3つ選んだカードを共有し選んだ理由などを話し合う様子
 【写真3】生徒が入力した振り返りのカード

児童生徒の反応や変容

- ・道徳科の時間を振り返ることで、改めて自分の成長や自己肯定感が高まった。
- ・教材の道徳的価値について、他者の意見が参考になり、自己評価から自己改善につながる記述がみられた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・22の内容項目に適合した「人間の魅力」を視点ごとに色分けしたカードに貼り付けて整理する活動を通じて、多面的に物事を考える力や他者の意見を尊重する態度が身についた。
- ・ロイロノートのカード機能を活用し、学びの振り返りや新たな気づきを記録し、対話する活動を通じて、自分の成長を実感し、学びを深める姿勢や自己改善の意識が高まる。